

POLA ORBIS HOLDINGS

株主優待

割当基準日12月末日

女性にうれしい“美と健康”株主優待ランキング **1位**

※ランキング詳細は本誌7ページ

株主優待ポイント

- 15ポイント (1,500円相当) —— (100株以上)
- 60ポイント (6,000円相当) —— (400株以上)
- 80ポイント (8,000円相当) —— (1,200株以上)
- 100ポイント (10,000円相当) —— (2,000株以上)

※保有ポイントに応じて優待カタログから商品を選択 (1ポイントは100円相当)
 ※ポイントは株式を継続保有 (毎年12月末の権利確定日に同一株主番号で継続保有) の場合繰り越し可能。繰り越したポイントの有効期間は3年
 ※3年以上継続保有の場合、さらに20ポイントを加算



DATA (2022年12月末日現在)

- 設立: 2006年9月
- 資本金: 10,000百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 12月
- 発行済株式数: 229,136千株
- 従業員数: 4,128人

お問い合わせ先

〒104-0061
 東京都中央区銀座1-7-7
 ポーラ銀座ビル
 (株)ポーラ・オルビスホールディングス
 総務室
 TEL.03-3563-5517
<https://www.po-holdings.co.jp/>

グループの新たな領域への拡充を描いた長期経営計画「VISION 2029」を推進

当社グループは、創業100周年にあたる2029年に向けた長期経営計画VISION 2029を策定しています。「多様化する『美』の価値観に応える個性的な事業の集合体」を目指す姿とし、化粧品を中心としたこれまでの価値提供に加え、Well-beingや個人にとどまらず社会の領域へと事業ポートフォリオを拡張し、国内外において持続的な事業成長を目指していきます。

そこで2023年1月より新たな経営体制へ移行し、当社グループを支える個性豊かで多様性に富んだ人材とともに「感受性のスイッチを全開にする」というミッションのもと、創業以来私たちが変わらずに持っている世の中の生活者への「想い」を軸に、生活者の人生を彩る企業グループになるべく邁進していきます。

ポーラ・オルビスホールディングス 2029年のありたい姿

VISION 2029

多様化する「美」の価値観に応える個性的な事業の集合体

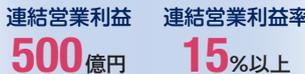
基本戦略

- ① 化粧品事業のグローバル展開とブランドポートフォリオの改革と拡充
- ② 新価値を創出し、事業の領域を拡張
- ③ 研究・技術戦略の強化

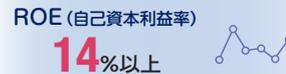
売上高



営業利益



資本効率



投資家の皆さまへ



代表取締役社長
 よこて よしかず
 横手 喜一

<会社プロフィール>

1929年、創業者の鈴木忍が静岡県で(株)ポーラを創業し、訪問販売事業によりスタート。2006年、(株)ポーラ・オルビスホールディングスを設立し、持株会社体制へ移行。2010年、東証1部に上場後、2022年、プライム市場へ移行。多様な顧客ニーズに合わせてPOLA、ORBISの両基幹ブランドを中心に、海外ブランドのJurlique、育成ブランドのTHREE、DECENCIA、FUJIMIといった個性豊かなマルチブランド戦略で日本、アジアを中心に世界各国へ事業を展開している。

業績 (連結)

決算期	2019.12	2020.12	2021.12	2022.12	2023.12(予)
売上高 (百万円)	219,920	176,311	178,642	166,307	180,000
経常利益 (百万円)	30,630	12,579	18,968	14,928	17,500
1株当たり利益 (円)	89.0	20.9	53.0	51.7	52.4
1株当たり配当金 (円)	116.0 記	50.0	51.0	52.0	52.0

※2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を通用
 ※2023年12月期の予想値は、2023年7月31日の公表値

株価

1,880.5
円

2023.8.31
終値

優待品
換算金額

1,500
円

通期

1株当たり
配当金

52.0
円

2023.12(予)

配当
利回り

2.8
%

2023.12(予)

割当
基準日

12月末日

市場

東証
プライム

NET-IR

